

東海理化女子ソフトボール部 「チェリーブロッサムズ」

を応援しよう！

1/17
月



大口町を本拠地とする東海理化女子ソフトボール部「チェリーブロッサムズ」の部長、監督、主将、副主将が町長を表敬訪問し、3月から開幕する「JDリーグ」の意気込みを伝えました。

JDリーグ（ジャパン・ダイヤモンド・ソフトボール・リーグ）は全国の16チームが東西に分かれ、年間29試合を戦う新リーグです。

JDリーグに参加するチームのうち12チームは、先の東京オリンピックで活躍した、有名選手が揃う旧日本女子ソフトボール1部リーグのチーム。昨年まで2部リーグに所属していた東海理化女子ソフトボール部としては、今まで以上に強敵と戦うこととなります。

中西監督は「恐れず、思い切って戦えるチームをつくりたい」と話し、麓さやか主将は「若さと元気の良さを売りに、勢いのあるチームにしたい」と目標を語りました。

中部ケイブルネットワーク(株)から寄贈

1/11
火



開局30周年の記念事業として、中部ケイブルネットワーク(株)より、大口町へ、フィッティングテーブル2台を寄贈いただくこととなり、贈呈式がおこなわれました。

代表取締役社長の奥村与幸さんは「これまで以上に地域の高度情報化や地域の安全・安心に貢献してまいります」と述べられ、鈴木町長は「寄贈いただきましたテーブルは、保育園の母子通園で活用させていただきます」と感謝の言葉を述べました。



▲寄贈していただいたテーブル



宝くじ助成金で整備しました



二ツ屋自治会では、宝くじ助成事業を活用して、二ツ屋集会所を整備しました。

二ツ屋地区には、町が設置した学習等共同利用施設がありました。が、老朽化に加え、トイレ等がバリアフリー化されていないことや、2階に集会所がある等、使い勝手に問題がありました。

そこで、令和元年度から検討を進め、木造平屋建て（建築面積約46坪）の集会所を整備したものです。

新たに整備された集会所入口には、宝くじの受託事業収入を財源として整備したことを示すプレートが設置されています。

今後は整備した集会所を活用し、二ツ屋地区会員相互の親睦が図られることが期待されます。



愛知県知事感謝状受賞



▲伊藤靖子さん



▲長谷川実さん



▲近藤朋美さん

愛知県体育館で、第69回愛知県社会福祉大会がおこなわれ、民生委員の長谷川実さん、伊藤靖子さん、主任児童委員の近藤朋美さんが愛知県知事から感謝状を受賞されました。

長年に渡って、地域住民からの相談や、乳幼児の家庭を訪問するドアノッキング事業、高齢者の見守りなど、地域福祉の推進に貢献した功績が認められ受賞されました。